

新年度を迎え、新しい理事会が発足した。ベテラン・中堅、多士済々の理事会である。例年の行事イベントなど、つつがなく進めて行くことはもちろん大切なことではあるけれど、ヨコハマの会として何かひと味もふた味も違うことが出来ないか、理事の方々と知恵を出し合って、会員の皆様に提示していったら、と考える。

理事長の抱負

油本達夫理事長

れ十分の一、百分の一、ということにはならない。そのことの意味するところもまた、考えて行きたい。横浜詩人会は結社ではなく、同人組織でもなく、「親睦団体」なのだ、その会に所属して、さまざまな行事やイベントを通じて、各会員のなかに蓄積されていくモノは、実は貴重な種(たね)として、いつかどこかで花を開かせるのではないか。そのような「会」のあり方を大切にしていきたいと思う。横浜詩人会の会としての質、多彩さは、ゆるやかでありながらも豊かな人と人のつながりの質、にかかってくるのではないか。だとすれば、それをこそ支える土台として、理事会は機能しなければならぬ、だろう。

新理事の抱負

理事に選出され二期目を迎える。理事の顔ぶれも変わり、世代交代を感じる。いい世代交代のギアチェンジを願っている。

妙案はないものか

荒船健次

篠原あやさんの家に行くたびに、年々寂しくなる。九十八歳。途方もない年齢である。笑って見ているが僕とわかってはいるのか。

新理事の抱負

植木肖太郎



総会の会計報告

【出席者】敬称略

- 油本達夫 新井知次 今鹿仙 植木肖太郎 うめだけんさく 梅津弘子 大石規子 大鹿理恵 荻悦子 奥津さちよ 小沢千恵 方喰あい子 川端進 木島章 黒岩隆 小林妙子 佐伯多美子 佐相憲一 佐藤久美子 洲史 下川敬明 進藤友佳 菅野眞砂 鈴木正枝 関中子 田村くみこ 椿原頌子 飛松裕太 富永たか子 中上哲夫 西村富枝 疋田澄 日野零 平林敏彦 広瀬弓 福井すみ代 藤森重紀 保高一夫 光富郁壘 小桜ゆみ 村山精二 森口祥子 山田玲子

理事長の報告 第一回理事会 1月24日(土)午後3時(於・野毛地区センター)

- 議題
□理事会の役割分担決め。
□総会・新年会の準備。事業計画について。
□神奈川新聞の連載執筆者。
□通信の構成。
□新入会員の承認。
□外部団体との関係。
2015年度 総会・新年会
2月15日(日)午後2時から、桜木町・ブリースベイホテルにて開催。
3月14日(土)第二回理事会(予定)
(於・にぎわい座地下制作室)



新年会での乾杯



にぎわう会場



歓談中の会場



打ち合わせ中の中上会長



打ち合わせ中の油本理事長と光富理事